

「大阪・関西ラグジュアリ&ウェルネス」 広域周遊コンテンツ造成業務委託仕様書

1. 業務名
「大阪・関西ラグジュアリ&ウェルネス」広域周遊コンテンツ造成業務
2. 業務の目的
<p>大阪観光局の推進する「大阪・関西ラグジュアリ&ウェルネス」のターゲットである海外の富裕層市場は、一般的な FIT 顧客と比べ価格よりも「特別感」や「上質さ」、「奥深さ」といった要素を重視して価値のある【体験】を求めており、また自分の求めるテーマであれば遠方のコンテンツであっても訪問する傾向がある。</p> <p>一方、大阪を中心とした関西は長い歴史に磨かれた文化から多くの上質なウェルネス・コンテンツを有しているが、主として日本人向けであることや体験商品としての整理が充分でないことから、海外富裕層に浸透しているとは言えない。</p> <p>本業務は、以上の状況を踏まえて、関西広域の上質なウェルネス・コンテンツを海外富裕層にとって魅力ある体験商品として造成し、テーマにより整理してインターネットで公開するとともに、メニュー集を制作し配布することで、海外富裕層への認知向上や具体的な訪問に繋げるだけでなく、ストーリー性のある広域周遊を促進し経済効果を発揮させることを目的とする。</p>
3. 業務の仕様
<p>1. 「大阪・関西ラグジュアリ&ウェルネス」のターゲット層</p> <p>重点とするターゲット層を中国、台湾、香港、シンガポール、欧米豪の富裕層（いわゆる「ニューリッチ」、「マス富裕層」等と呼ばれる準富裕層を含む）とする。</p> <p>富裕層とは、本事業では 100 万円以上 1 回の旅行先で消費する旅行者および可処分所得 3000 万円以上の外国人観光客を想定している。</p> <p>2. コンテンツ製作</p> <p>(1) 製作するコンテンツ</p> <p>「大阪・関西ラグジュアリ&ウェルネス」のテーマである心と身体の健康をテーマに、海外富裕層のニーズに合致した「特別な体験」コンテンツを商品として制作する。コンテンツは海外の見込客が比較検討しやすいようにフォーマット化すること。</p> <p>コンテンツ商品のカテゴリとしては、以下のようなものを想定している。</p> <ul style="list-style-type: none">• Tradition• Relaxation• Action&Nature• Cuisine

・ Beauty & Health

(2) コンテンツの件数

造成するコンテンツは、以下のようなものを合計50件とする。

コンテンツ候補について、その概要を添えて提案すること。

① アクティビティ

体験地域ならではのガストロノミー体験コンテンツや、豊富な自然や歴史的な景観を活かしたスポーツ体験、スポーツ観戦等をはじめとする、身体的な活動体験コンテンツ。

② メンタル体験

禅体験や自然の中でのスピリチュアル体験といったいわゆる「マインドフルネス」や、伝統文化・芸能に触れることで新たな価値観を得て心をリフレッシュする体験など、内面からの健康をテーマとした精神的な体験コンテンツ。

③ ライフ&ビューティー体験

最先端技術によるヘルスチェックやそれを活かした生活改善プログラム、自然環境を活用したビューティプログラム等、美しく健やかな生活を実現する様々な体験やサービス。

なお、カテゴリについてはあくまで想定であり、コンテンツにより複数のカテゴリに属するものや①～③の分類と異なるカテゴリに含まれるものがあったとしても差し支えない。

(3) コンテンツ制作の留意点

① コンテンツのエリア

原則として関西広域とするが、大阪国際空港や新幹線等でのアクセスが可能で大阪からのテーマ性やストーリー性のあるルートとして周遊可能であれば、関西エリアを逸脱しても差し支えない。

ただし、広域周遊促進の目的から特定のエリアに集中することは好ましくなく、さまざまなテーマのもとで大阪と幅広いエリアを結ぶことが可能なコンテンツとして造成すること。

② コンテンツの内容

富裕層のニーズである、通常では得られない「特別感」や「上質さ」、「奥深さ」といった魅力を持つもので、場合によっては常時提供できない季節性のものや、体験できる人数等が制限されているようなものでも差し支えない。

また、費用感としても一般観光客向けコンテンツと比べて高額となることを想定しており、むしろ価格に応じた高い満足感が得られるコンテンツである必要がある。

3. 素材製作

上記で製作したコンテンツ商品及び大阪観光局が指定するコンテンツについてわかりやすく紹介できるよう、WEBやSNSプロモーション、印刷物で利用可能な説明文、画像を製作する。

画像については各コンテンツにつき施設やサービスの説明文と画像3点、体験中の画像3点と商品のキービジュアルとなる画像4点程度、合計10点の写真画像。動画についてはWEB動画として利用可能な品質の動画（720p、30fps程度で30秒以内）を5点作成すること。

各コンテンツにつき日本語400字程度の広告文を多言語に翻訳し、わかりやすく魅力を伝えること。

また価格やキャンセルポリシー等、当該コンテンツの体験に必要な情報(大阪観光局が指定)についても施設等と協議し決定した上で、情報を一覧化した個票としてまとめること

素材制作物に関する権利の帰属について

- ① 本業務の履行に伴い発生する全著作権（第三者があらかじめ著作権を保有している図・写真を除く）に関する一切の権利は、当局に帰属する。
- ② 本業務により得られた全著作物（第三者があらかじめ著作権を保有している図・写真を除く）について、大阪の観光に資することを目的として、当局および当局が認めた各関係団体、施設には無償で使用できることとする。
- ③ 本業務により得られる著作物の著作権者人格権について、権利者は将来にわたり行使しないことを条件とする。
- ④ 本業務に使用する映像、イラスト、写真その他の素材・資料について、第三者が権利を有するものを使用する場合、第三者との間で発生した著作権その他の権利に関する手続きや使用権料等は、全て受託者が責任をもって負担する。

4. コンテンツ多言語化

本業務で造成した50コンテンツについて、英語・中国語（簡体字）・中国語（繁体字）・韓国語・タイ語へ翻訳すること。

また、大阪観光局で製作を予定している23コンテンツについて、対象国を広げるべく、中国語（繁体字）・韓国語・タイ語への翻訳をすること。

単なる直訳ではなく各言語のネイティブにとってわかりやすい表現とすること。

5. メニュー集制作

本事業で造成するコンテンツ及び大阪観光局で製作したコンテンツについて、インターネット上での発信だけでなく旅行博等のイベントや観光案内所等での配布も可能とするため、「大阪・関西ラグジュアリー&ウェルネス」のコンテンツを網羅的に紹介するメニュー集を各言語で制作すること。

(1) 製作言語

英語・中国語（簡単字）・中国語（繁体字）の合計3言語で制作すること。ただし、単なる各国語への翻訳版として制作するのではなく、各国の国民性等の事情を鑑みて、デザイン・掲載順序、表現などに工夫をすること。部数は各言語3000部を想定しているが、増刷することもある。

(2) 内容の追加・削除

今後、コンテンツを順次追加していく予定であるので、メニュー集についてもコンテンツが追加可能な方法で制作すること。また提供できなくなったコンテンツについても、削除可能な方法で制作すること。

(3) 大阪観光局が進める「Downtown of JAPAN」ブランディングのロゴ・マーク等、大阪観光局が指定するロゴ等を掲載することが可能なデザインとすること。

制作するメニュー集の以下の要素について提案すること。

I) メニュー集でデザインコンセプトと強調するポイント

II) サイズ・用紙・編冊方法

サイズについてはA4を想定しているが、提案内容により合理的な変更は可能。

III) メニュー集の内容・構成・デザイン案

特に今後増減するコンテンツの反映方法についても提案すること。

6. 費用について

コンテンツ造成に関する全ての費用（連絡調整費用、取材費、デザイン費、素材製作費、印刷費等）を全て含めた形で提案をすること。

また、5のメニュー集については完成後も平成31年1月11日に一旦受託者が保管し、大阪観光局の求めに応じて順次納品する形となるが、その際に発生する保管・搬送費も含めること。

7. 配意事項

- ・関係法令及び実施要項を遵守するとともに、業務遂行の過程で知りえた事項について守秘義務を負うこと。
- ・本業務を円滑に遂行するために、大阪観光局との連絡調整に努め、適宜協議を重ねることにより、業務を完遂すること。

この仕様書に記載のない事項、疑義等については、双方協議のうえ決定する。

7. 実施期間

契約締結後から平成 31 年 2 月 15 日まで

ただし 5 のメニュー集制作については、平成 30 年 12 月末日までに完成しているコンテンツをもとに平成 31 年 1 月 11 日までに完成すること。

4. 業務委託限度額

本業務委託に必要となる経費（交通費・通信費・資料作成費用など）は、契約金額に含まれるものとし、大阪観光局は契約金額以外の費用を負担しない。

業務委託の限度額については、次のとおり。

「大阪・関西ラグジュアリー&ウェルネス」広域周遊コンテンツ造成業務

総額 1180 万円（税込）